

<事業実施計画>

事業名	ウツクシマツ保護事業			
事業期間	令和4年度	～	令和6年度	総合戦略 (3) — ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	環境経済部
					課(室)	農林振興課・ウツクシマツ再生室

事業目的	現在まで保全されてきた自生地の価値を将来へ継承していきます。	
事業内容	地域、関連団体等と協働・連携し、継続的かつ総合的な管理と活用ができるよう環境整備を図り、自生地の本質的価値の普及・啓発・情報の発信を行います。	

(天然記念物平松のウツクシマツ自生地)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	【保全管理】 薬剤散布、下草刈り、枯損木および支障木の伐採、落ち葉掻き	【保全管理】 薬剤散布、下草刈り、枯損木および支障木の伐採、落ち葉掻き	【保全管理】 薬剤散布、下草刈り、枯損木および支障木の伐採、落ち葉掻き	国庫	7,610 千円
				県費	千円
				地方債	千円
				その他	14,055 千円
予算	7,665 千円	7,000 千円	7,000 千円	一般財源	千円
				合計	21,665 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	【保全事業】 薬剤散布 枯損木及び支障木伐採 自生地周辺地整備 苗木育成			
2	【保全事業】 下草刈り 苗木育成			
3	【保全事業】 落ち葉掻き 苗木育成			
4	【保全事業】 枯損木伐採			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

適正な保全事業を進め自生地環境整備と周辺地の整備を進めていきます。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

森林の育成には長い年月が必要となりことから、持続可能な強い組織づくりが不可欠と考えます。



（ウツクシマツ伐採の様子）

総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

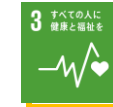
国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	地域循環事業			
事業期間	令和4年度 ～ 未定	総合戦略	(6)	— ③



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	環境経済部
					課(室)	環境政策課・地域エネルギー室

事業目的	湖南省地域自然エネルギー地域活性化戦略プランに基づき、地域自然エネルギーを活用したエネルギーと経済の循環の取組による地域経済活性化をめざします。
事業内容	SDGs未来都市推進事業と連携した市民連続講座の開催により、域内循環の取組を進めます。



(小学校でのイモエネルギー授業)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	・市民連続講座の開催	・市民連続講座の開催	・市民連続講座の開催	国庫	千円
予算				県費	千円
	340 千円	340 千円	740 千円	地方債	千円
				その他	千円
				一般財源	1,420 千円
				合計	1,420 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4～6月 関係者協議 6月 学校での講座実施			
2	7～9月 関係者協議 高校での大学生支援事業実施 親子市民連続講座実施			
3	10～12月 林福連携ワークショップ実施 関係者会議			
4	1～2月 関係者会議 3月 生徒向け学習会 3月 成果報告会			

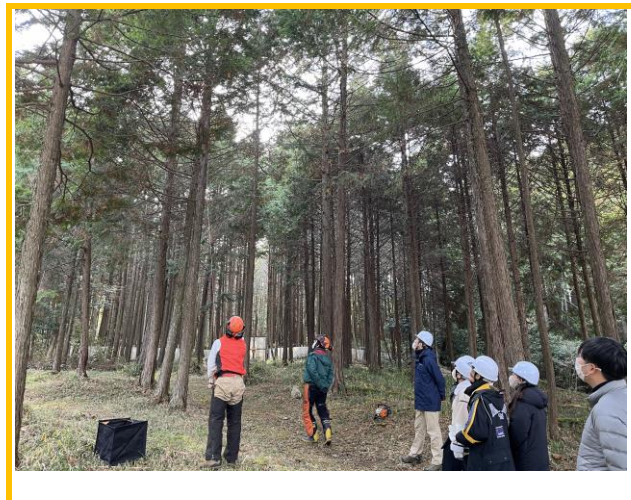
(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

SDGs未来都市推進事業と連携した市民連続講座等の開催により、域内循環の取組を進めます。市民や企業の自然エネルギー事業への参画により、目標指標である地域自然エネルギー関連取組の関係人口が増加となっています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

域内循環の取組を進めるには、市民や企業の自然エネルギー事業等への参画や、理解を深めることができるよう、継続した学習等の機会の創出が必要と考えます。



（林福連携ワークショップ）

総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	地方創生SDGs未来都市推進事業			
事業期間	令和4年度	～	令和5年度	総合戦略 (6) — ③



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	環境経済部
					課(室)	環境政策課・地域エネルギー室

事業目的	自治体地域新電力会社こなんウルトラパワー株式会社を核としたエネルギーと経済の循環事業を通し、地域循環共生圏を目指すSDGs未来都市の実現に向けた事業として展開していきます。
事業内容	国の補助事業を活用し、地域資源を活用した自然エネルギー等の導入や、市民・企業等のSDGsに資する取組を拡大するため、自治体地域新電力会社を中心に、民・産・官・学・金との連携による協議会の設置や、市内中学校・高等学校でのSDGs体験教育を市内企業との連携により行います。



(SDGs未来都市認定証)

<財政計画>

年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		財源内訳	
行動計画	シュタットベルケ構想検討事業業務委託 協議会設置事業 SDGs×地域資源等教育推進事業 林福連携事業検討業務委託 農福連携事業検討		協議会設置事業 SDGs×地域資源等教育推進事業 林福連携事業検討業務委託 農福連携事業検討				国庫	4,600 千円
							県費	千円
							地方債	千円
							その他	千円
予算	4,500 千円		4,700 千円		千円		一般財源	4,600 千円
							合計	9,200 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月 契約審査会 5月 事業者選定 5月 学校での講座実施 4～6月 関係者協議			
2	7～9月 連携先企業等選定 関係者協議			
3	10～12月 探究学習先選定 林福ワークショップ 関係者会議			
4	1～2月 関係者会議 3月 生徒向け学習会 3月 成果報告会			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

自治体地域新電力会社「こなんウルトラパワー株式会社」が機能することで、地域課題に対応した公益サービス事業の展開や、エネルギーの地産地消、また身近なエネルギーの見える化を行うことで、市民や企業の自然エネルギー事業への参画やSDGsに配慮した経済活動が活発化し、目標指標である地域自然エネルギー関連取組の関係人口が増加となっています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

SDGsに関しては、関心度や認知度が高く、社会的にも取組の必要性を理解しているが、取組内容等わからないといった声もあり、推進に向けた取組につながっていないことから、様々な主体が参画する協議会の設置や市内中学・高校でのSDGs体験教育を企業との連携により行い、様々な場において周知を図り、市民や事業者が身近な自然エネルギー等地域資源の価値や地域で取組の意義に気づき、主体的な活動を促していきます。



（中学校でのSDGsカードゲーム）

総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--